

校長室の窓'18



草は中止しました。金管部の午後の活動は午前振り替えました。同じ地区では、プール登校をなくした学校もありました。夏休み、熱中症対策は考えつくすべてのことを行ってきました。

そんな中、校長会では運動会とその練習が課題となりました。この酷暑は9月に入っても続くという長期予報をもとに、夏季休業中の職員会議で、各小校の練習計画を大幅に見直しました。「35℃以上になったら外での活動禁止」という制約下では、練習時間の削減に踏み切らざるを得ません。本校では、原則2時間目までしか練習を行わないことにしました。例年の3分の1です。

同時にプログラムも、いくつか割愛することになりました。運動会当日の負担軽減と、練習時間が不足しているためです。「PTA競技」「ペア学年競技」「1年生とおじいちゃんおばあちゃんとの玉入れ」を、断腸の思いで削りました。その結果、終了時間が12時前となり、弁当なしでの親子下校としました。正則の子だけでなく、応援のみなさんの健康への配慮でもあります。

その他の対策として、「児童席へのテント設置」「気分がすぐれないご家族へ視聴覚室（エアコン入り）の開放」「児童用うちわ配布」を行います。

と、ここまで決めたところで、9月に入ってから台風と秋雨前線。思いのほか涼しい日が続いています。でも、非難は覚悟の上で、最悪の事態を招くことがないように、あま市教育委員会も学校も動いています。どうかご理解ください。

西日本の豪雨、酷暑、大型台風、そして北海道の激震と、この夏の天変地異には驚くことばかり。被災された皆様のご心痛は想像することも難しいほどです。天災はどうにもなりません。人の知恵で防ぐことができる災害ならば、正則の子の命を守るために最善を尽くしたい。それは、本校職員の願いであり、使命です。ご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年9月11日 第6号

今年の運動会〰〰〰

— 酷暑にどう立ち向かうか —

「人の体温以上の」「もはや災害レベルの」「命に関わるような」「気象統計では過去に例のない」…。たくさんの、ぞっとするような言葉で飾られた暑さが続きました。

各自の暑さ対策（スポーツ飲料・冷却グッズ・日傘など）はほとんど認めました。出校日は30分早く下校しました。親子除

